

2019年度放送番組審議会 議事録

(株式会社ジェイコム九州 北九州局)

日 時：令和2年3月4日（水） 11：00～12：30

場 所：株式会社ジェイコム九州 北九州局 3階会議室

出席者

IGES（地域環境戦略研究機関）北九州アーバンセンター 所長

鹿毛 浩之（委員長）

小倉昭和館 館長

樋口 智巳

北九州商工会議所 総務企画部 企画広報課 課長

實松 秀男

皿倉登山鉄道株式会社 代表取締役社長

吉田 茂人

西日本新聞社北九州本社 代表

藤原 義之

有限会社BOND 代表取締役

古川 ひろ美

株式会社ジェイコム九州 北九州局

代表取締役 社長

徳田 瑞穂

北九州局 局長

宮田 政志

北九州局 地域プロデューサー

藤野 慶太

北九州局 地域プロデューサー

大久保 智美（議事進行）

地域コミュニケーション統括部 部長

仲川 圭

地域コミュニケーション統括部 北九州事務所長

本田 憲生

西日本メディアセンター北九州事務所

今石 珠貴（書記）

1、事務局挨拶

- ・事務局の紹介。

2、鹿毛委員長挨拶

- ・委員7名のうち6名出席につき、放送番組審議会規程第4条にもとづき、当会は成立。
- ・委員長自己紹介。
- ・各委員自己紹介。

3、徳田社長挨拶

委員の皆様には、年度末のお忙しい中、またこのような状況（新型コロナウイルス感染症対策）の中、お越し頂き誠に有難うございます。

現在ジェイコムグループでは、新型コロナウイルスの影響で札幌、千葉エリアにおいて営業を自粛するなどの動きが出始めています。

このような状況ではありますが来年度の番組制作に向けて、またジェイコムそしてコミュニティチャンネルの更なる進化につなげたく忌憚のないご意見を幅広く頂戴できれば幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。



4、議題

(1) 2019年度 自主制作番組 内容説明

はじめに

地域メディアとしてのコロナウイルス感染症対応状況を説明。

特別編成は行っていないが、コロナ関連の情報を発信している。

(行政関連で発表があればスーパー等で即時発信)

① 前年度の課題進捗

ご意見：番組放送のプロモーション不足。

改善点：番宣 CM、チラシ配布、大型ビジョンでの告知放映、うちわ配布などでプロモーションの強化を行った。

また FB、Twitter を開設し、よりコアなターゲットへのアプローチを実施した。更に B リーグ中継では、タグボードの機能を使い視聴誘導に繋げた。

ご意見：サプライヤーの番宣放送をしているか。

改善点：今月のおすすめ番組を紹介する「さきどり J: COM」は、もちろんのこと快汗！自転車ライフ（アクトオン TV）、歩け！マツケン（旅チャンネル）など J: テレ（全国）、J: COM チャンネル（地域）枠で多数編成している。

ご意見：「デイリーニュース」のスタジオセットに統一感がない

改善点：雑多な装飾をなくし、目に優しい色彩でシンプルなセットに変更した。

キャスターの衣装についても極力シンプルなものにしている。

(衣装提供先募集中)

② コミュニティチャンネル概要説明

③ J: COM チャンネル レギュラー番組

- ・ デイリーニュース（北九州）（20 分番組、月～金 平日 生放送）
- ・ 北九州人図鑑（20 分番組、1・16 日更新）
- ・ わくわく 1 年生（15 分番組、毎週金曜日更新）
- ・ ギラ chnel（24 分番組、1・16 日更新）
- ・ ニュース 55 北九州（3 分番組、月～金 更新）※北九州市受託番組

④ J:COM チャンネル 特別番組

- ・ 高校野球ニュース
- ・ 高校野球 福岡大会生中継
- ・ 高校野球開会式中継
- ・ 戸畑祇園大山笠、小倉祇園太鼓、黒崎祇園山笠
- ・ 関門海峡花火大会生中継
- ・ KBC 連携企画特番 ふるさと WISH

⑤ J:COMテレビ 特別番組

- ・ 全国から初笑顔！J:COM列島リレー2019

(2) 2019年度自主制作番組に対する質疑応答

(委員)

J2昇格を決めたギラヴァンツの応援番組「ギラchannel」に期待する。
是非盛り上がるような番組にしてもらいたい。

(事務局)

次年度から試合映像の使用が可能になる。力を入れていきたい。

(委員)

ギラヴァンツの対戦相手のチーム情報も知りたい。相手チームの紹介も番組に盛り込んでももらいたい。番組がより楽しめるようになる。

(事務局)

ご意見を参考に番組制作に取り組んでいきたい。

(委員)

デイリーニュースの情報収集方法について教えてほしい。

(事務局)

報道投げ込み、各団・施設ホームページ、街中の掲示物、取材依頼など様々な手法で収集している。

(委員)

ニュース55北九州の制作方法について教えてほしい。

(事務局)

今年度より番組制作アプリを使用している。文字入力すると自動で音声変換し、内容が生成される。出演は、AIキャスターとなっている。

(委員)

放送枠を売ることはあるのか教えてほしい。

個人で発信したいという需要になるのではないか。

(事務局)

放送枠は販売している。考査が必要だが将来的に市民自らが情報発信できるようなパブリックアクセス的な仕組みを構築できればと考えている。

(委員)

「ど・ろーかる」の方針はすばらしい。

実際の視聴年齢層が分かるのか。また視聴年齢層のターゲットを教えてほしい。

(事務局)

視聴年齢層の検証はできていない。

現状のターゲットは、40から60代が主である。課題は、若年層の視聴確保。またターゲットを高齢者にしぼるのも1つの手だとも考えている。

パーソナルデータを蓄積、研究し、今後に生かしていきたい。

(委員)

2020年は、オリパライヤー。民放やNHKなど他メディアがオリパラ取材に力を入れる。差別化を図る意味でもローカルネタを拾いジェイコム存在感を高めるよい機会となるのではないか？

(事務局)

ローカルネタは丁寧に取材する。オリパラも「ど・ろーかる」ネタを大いに取り上げたい。ジェイコムでは、事前キャンプ、未来のアスリート、聖火リレーなど地上波で行わないイベントや競技に注目していきたい。

(委員)

わくわく1年生は、放送データを卒業式で上映するなど小学校に活用してもらったら良い。

(事務局)

取材した学校に働きかける。

(委員)

取材依頼のタイミングについて教えてほしい。

受付期間は、設定されているのか？

(事務局)

なるべく早くプレスリリースを頂ければ善処する。

局に直接FAXをお送りいただいてもかまわない。

また、「ど・ろーかる」アプリの動画投稿機能をご活用いただき情報を発信いただければ有難い。

(委員)

全体的にわかりやすく、静かにみられる番組が多いように思う。

またJ:COM LINKのCMがよい。

(事務局)

J:COM LINKは、音声入力で検索できるので好評。レコメンド機能が有るのでテレビ視聴のニーズに適していると考えます。テレビを見る時間があまりないという方にも歓迎されている。

(委員)

衣装提供が無いということだが服装デザイン科などの学生に衣装を提供してもらうことは出来ないか。地域連携にもなるし、話題にもなるのでは。

(事務局)

今後の番組制作の参考にさせていただく。

(委員)

企業・学校と連携して番組を作ってみては？

(事務局)

今後の番組制作の参考にさせていただく。

(3) 審議番組「ふるさとWish」視聴(約14分)

(4) 審議番組に対する質疑応答

(委員)

MCの伝え方が問題。(カンペを見ながらなど)視聴者に伝わりづらい。

(事務局)

今後の番組制作につなげていく。

(委員)

遠賀町子どもたちがまとめた「未来白書」に何が書いてあるのか紹介が無かった。視聴者としては気になる。この白書がどのように町づくりに活かされたか、引き続き取材するとより膨らむ。

(事務局)

視聴者目線での番組制作を心がける。この番組にとどまらず、追跡取材すると地域との深い関係を構築できる。

ジェイコムとしての「ふるさと with」は、3月で終了予定。但しこのような民放との取り組みは今後も継続していきたい。有事の際、他メディアと連携することが最終目的。

5、退任委員の挨拶

樋口さま

實松さま

6、宮田局長挨拶

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。

委員の皆さまから頂いた貴重なご意見は、今後の番組制作及びジェイコムのサービスに活かしていきます。今後とも、ジェイコムへのご支援を宜しくお願い致します。

以 上